

の成績と断言して俾からざるるところなり凡そ作戦の成績は着意の理
想のみを以て批判すべからずや必ずや其の作戦の基礎を為す地の
き難条件を慎重審議したる後に於て為すべく更に数字を並べ幾多の
戦史と比較参照することにより初めて當らずと斷言せらるる地位を
決定し得るものなり

最後に我が國軍が困難を越する決戦と稱し其の主力を傾倒して戦へ
る比島作戦の成果の一部を擧げてお考の一助とせん
本数字は概ね確實なるものと米軍側の発表式して比島作戦上の諸
条件を核計したる後論議すべしは勿論なり

米軍

日軍

参加員数 十七萬四千

二十三萬四千

総人員 二十五萬

四十萬

損害

戦死一萬三千
戦傷四萬三千

計五萬六千

戦死四十一萬

別紙第一

感 謝

半島部隊

阿部貞徳

右は陸軍中將牛島滿の被擄の事、丁三月二十五日、風降沖繩島に上陸せる敵に對し、鐵砲を以て奮勇奮下、孤立せる陸島に決死勇戦する。と三個月此の間、克く部隊の増強を發揮し、陸軍に敵を撃退して之に甚大な損害を強要し、以て中外に皇軍の武威を宣揚せしのみならず、敵海上勢力を牽制し、我が航空作戦の成果獲得に資與せる所亦大なり。

是れ牛島中將、陸軍中將、皇軍一休、鐵砲の敵を敢し、陸軍の精神を遺憾なく發揮せるものにして、其の精神、敢て其の皇軍の血闘たり。仍て茲に感状を授與す。

昭和二十年六月十九日

南軍方面軍最高指揮官

0910